



遠野  
遺産

遠野遺産認定第37号 複合遺産 2007年7月20日認定  
所有者 佐々木長一  
推薦者 青笹町地域づくり連絡協議会



第13回  
荒神神社

「あらがみさま」と地域の人々から愛着を込めて呼ばれる荒神神社。二間四方の社殿に茅葺きの屋根、御神体には権現様が祀られています。

春には水を張った田んぼの水鏡の景色、秋には黄金色の穂波の中にたたずむ姿など、四季折々の姿を見せています。

田園風景の中に鎮座し、自然と人々の営み、神々への祈りとが一体となったその景色は、まさに日本の原風景。その素晴らしさから、毎年多くの人が訪れています。また、遠野を代表する景観として、ポスターやパンフレットなどにも数多く使われています。

MEMO

- 住 青笹町中沢21地割
- 交 遠野駅より車で10分
- 問 青笹地区センター (☎@2836)



ジンギスカンとビールが最高の季節が来ました。でも、飲み過ぎには十分注意してください。気付いたときには、公園で裸になって寝ているかもしれませんよ

◆久しぶりに飲み過ぎました。頭はガンガン、歩けばフラフラ、水を飲めばオエーッ。あふれる涙を流しながらトイレでもどす僕。その顔はまるで産卵するウミガメです。(小森)

久々に興奮しました◆遠野中の駅伝の活躍。「一位は遠野」という途中経過の放送に、自分のチームも忘れて取材に走りました◆かつて自分も、三位でもらった樽を大きく順位を下げて渡した苦い思い出のある大会。きっちりつなぐ選手たちの姿に感動でした◆春の陽気に誘われ自転車通勤を開始。まずは、かつての体型復活を目指します。(馬場)